

# はなさきむらだより



さて、社会福祉法人にとってその歴史始まって以来の変化の時代になってまいりました。その初めから、社会的にサポートを必要とする人のために貢献することを唯一の目標として先人が築いてこられた社会保障制度が、その制度疲労と社会状況の変化に応じて変わろうとしています。このような状況の中で、佐用町社会福祉協議会の提案により「社会福祉法人連絡協議会」の結成が目ざされることになりました。はなさきむらの設立以来、社会福祉サービスにおいては、佐用町の福祉サービスを提供する事業所の連携が大切だとずっと考えてきましたので、今回の提案は私たちが求めていたものでした。この活動を進める基本となったのは、今回改正される社会福祉法人制度改革の方向性に示されたものであることは評価できます。当然、当事者である私たち社会福祉法人がその責任を果たすことが求められてくると思います。公的な社会保障の責任が民間に丸投げされてはその意味が半減してしまうことをしっかりと認識しながら、公助・共助・自助といわ

『理事長あいさつ』

理事長

目黒

輝美

## 「住み慣れた地域でずっと暮らすために」フォーラム2015について

はなさきむらチャレンジプロジェクトが取り組んできた当事者活動の一つとして下記のようにフォーラムを開催します。

日時：平成27年12月4日（金）13:30～  
場所：兵庫県先端科学技術支援センター

れるもののバランスを考えていきたいと思えます。社会福祉法人はなさきむらも、職員を中心にその社会的使命を考えながら、新しい制度に対応できる社会福祉法人に進化していきたいと考えています。今後とも、ご支援・ご鞭撻をどうかよろしくお願い申し上げます。

## 社会福祉法人 はなさきむら 平成26年度 決算報告

### 貸借対照表

平成27年3月31日現在

単位：千円

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	164,386	流動負債	76,181
固定資産	457,695	固定負債	122,029
基本財産	278,216	負債の部合計	198,210
その他の固定資産	179,479	純資産の部	
		基本金	30,000
		国庫補助金等特別積立金	188,441
		その他の積立金	39,300
		次期繰越活動収支差額	166,130
		純資産の部合計	423,871
資産の部合計	622,081	負債・純資産の部合計	622,081

### 事業活動計算書

(自)平成26年4月1日 (至)平成27年3月31日

単位：千円

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
サービス活動費用	392,707	サービス活動収益	392,793
人件費	229,861	介護保険事業収益	208,156
事業費	41,792	就労支援事業収益	21,677
事務費	31,351	障害福祉サービス等事	162,700
就労支援事業費用	69,134	経常経費寄附金収益	260
利用者負担軽減額	365		
減価償却費	28,004		
国庫補助金等特別積立	-7,800		
サービス活動外費用	2,768	サービス活動外収益	4,187
支払利息	2,768	受取利息配当金収益	20
		その他のサービス活動	4,167
特別費用	22,326	特別収益	22,874
国庫補助金等特別積立	22,326	施設整備等補助金収益	22,874
当期活動増減差額	2,053		
費用合計	419,854	収益合計	419,854

### 資金収支計算書

(自)平成26年4月1日 (至)平成27年3月31日

単位：千円

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
事業活動支出	375,271	事業活動収入	396,980
人件費支出	229,861	介護保険事業収入	208,156
事業費支出	41,792	就労支援事業収入	21,677
事務費支出	31,351	障害福祉サービス等事	162,700
就労支援事業支出	69,134	経常経費寄附金収入	260
利用者負担軽減額	365	受取利息配当金収入	20
支払利息支出	2,768	その他の収入	4,167
施設整備等支出	60,368	施設整備等収入	32,874
設備資金借入金元金償	20,186	施設整備等補助金収入	22,874
固定資産取得支出	40,182	設備資金借入金収入	10,000
その他の活動支出	8,600		
積立資産支出	8,400		
その他の活動による支	200		
当期資金収支差額	-14,385		
支出合計	429,854	収入合計	429,854



## 新任職員研修・中級・上級職員研修

四月二十九日(水)、平成二十七年新任職員と、前年度中に就職された方を対象とした新任職員研修会」を行いました。法人理念から、各事業所の概要説明、ICFの活用と、短い時間の中でしたが多岐にわたる内容となりました。ICFなどは、初めての方が多く、皆さん悩みながら取り組みました。

加えて六月二十七(土)・二十八(日)には、中級・上級職員研修ということで、社会福祉法人を取り巻く情勢の説明を南光園・大塚晋司施設長をお迎えし、各事業所職員、それぞれの持ち場での役割や認識を新たにさせていただける機会となりました。社会福祉法人を取り巻く環境はめまぐるしく変化をなす時代となってきましたが、職員一同協力し合いながら努力していきたいと思っておりますので、今後とも「社会福祉法人はなさきむら」をよろしくお願いいたします。



中級・上級研修の様子



新任職員研修での様子

## はなさきむら祭

五月十七日(水)、はなさきむら祭を開催しました。今年会場を旧中安小学校に変更しましたが、当日は天候にも恵まれ多くの方にお越しいただきました。中国打楽器や南京玉簾、地元自治会さま中学生ボランティア、あさぎり作業所さま、いちよう園さま、南光園さま、播磨園さま、近畿農産資材さまなど多数のご協力の下、盛大に開催することが出来ました。また、家族の皆さまには前日の準備から当日の模擬店などお手伝い頂きました。皆様のご協力、誠にありがとうございました。



パンやクッキーも販売しました



中学生ボランティアの方も盛り上げてくださいました

## はなみずき納涼祭

八月一日(土)、はなみずき創立十周年にふさわしい盛大な納涼祭が開催されました。前年度は台風により開催できなかったので二年ぶりの開催となりました。天候にも恵まれ、大変暑い中での納涼祭でしたがゲストによる演奏、入居者さんによるステージ、様々な模擬店、終盤にはお楽しみ抽選会も行われ大変盛り上がりがありました。たくさんのご来場ありがとうございました。

## はなみずき歌謡ショー



## 関西福祉大学「谷川ゼミ」の コラボレーション

グループホームや地域で暮らしている利用者さんの余暇活動の充実と大学生のフィールドワークの授業がコラボレーション致しました。利用者のパワーと大学生の若いエネルギーで毎回盛り上がっています。体育館を使用し、紙飛行機どこまで飛ばかな?ソフトバレーボールなど一緒に汗を流しました。利用者一同毎回とても楽しみに待っています。



ひなげしにて記念撮影



ソフトバレーで交流しました

## 多機能型事業所 すみれ開所

多機能型事業所「すみれ」が四月一日に宍粟市一宮町にオープンしました。現在十名の利用者さんが働いておられます。職員は六名ですが、利用者の方の働きやすい環境を作り、工賃を得るために努力をしています。すみれ」では、はなさきむらの設立の理念を引きついで努力している管理者を中心とした職員が、研修や自己研鑽を行いながらより良い支援を目指しています。

新しい工場では、いくつかの新しい機械を入れ、高熱滅菌器も導入し、レトルト食品も作ることが出来るような設備となっております。新商品の開発も同時に進めてまいりますので今後とも宜しくお願い申し上げます。お近くにお越し下さい。



「すみれ」建物外観の様子



「すみれ」工場作業の様子

## 入社式

四月一日(水)、平成二十七年入社式が行われました。今年度は法人全体で九名の新入社員を迎え、新年度のスタートをきりました。今年度は新規事業の「すみれ」に加え、十年目を迎える「はなみずき」など、節目の年となりますが、職員一同新たな気持ちで邁進していきたいと思っておりますので、今後とも温かいご支援をよろしくお願いいたします。



「なのはな」「はなみずき」入社式の様子

## 報告

社会福祉法人はなさきむらは、中安小学校跡地の学校等跡地活用事業に応募いたしました結果、プレゼンテーション等を行った結果、残念ながら当選となりませんでした。





